CHASE+【BS】Rituximab 療法

ID		
氏名		
年齢		
科名	病棟	

CHASE+[BS]Rituximab 療法

週を1コース コース予定

疾患名悪性リンパ腫

主治医 指導医 HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

		day1	day2	day3	day4	
リツキシマブ BS	375mg/m^2	\downarrow				
デキサメタゾン注	33 mg/body		1	1	1	
エトポシド	100 mg/m^2		\downarrow	1	1	
エンドキサン(シクロホスファミド)	1200 mg/m^2		1			
シタラビン	2000 mg/m^2			1	1	

- 【注意】 * リツキシマブ施行時体温・脈拍・血圧測定・Sp02 測定は up 直前におこなうこと
 - * 初回投与時など腫瘍量が多い場合、尿量確保のため適宜補液を追加し、 キサンチンオキシダーゼ阻害薬内服を考慮。
 - * 治療中は、ステロイド点眼を行う。
 - * エトポシドは溶解後結晶が析出するため用時 100mg を輸液 250mL 以上で溶解 (濃度 0.4mg/mL 以下の濃度になるように)し 30~60 分で点滴静注するのが望ましい。 また DEHP フリー点滴セット(フィルターなし)を使用する。
 - * シクロホスファミドは 1 バイアル(100mg)あたり生食 5mL、1 バイアル(500mg)あたり生食 25mL で 溶解後、混入するため 2000mg を超える場合は生食量を修正すること。

☆通常量より減量する際の理由☆	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

(レジメン)

Day 1

【初回のみ】 *初回投与は必ず入院で実施

① イブプロフェン(100mg) <u>錠</u> デザレックス(5mg) <u>錠</u> 内服 ☆30 分後より

- ② 生食 500mL にて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ③ リツキシマブ BS + 生食 適量 (10 倍希釈)
 - ◎ 輸液ポンプにて 50 mL/時間で点滴静注

*注:総量 600 mL を超える時はテルモ生食1L を使用

CHASE+[BS]Rituximab 療法

- ④ 50 mL/時間で 30 分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 100 mL/時間で点滴静注
- ⑤ 100 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 150 mL/時間で点滴静注
- ⑥ 150 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 200 mL/時間で点滴静注
- ⑦ 200 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 250 mL/時間で点滴静注
- ⑧ 250 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 300 mL/時間で点滴静注
- ⑨ 300 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 350 mL/時間で点滴静注
- ⑩ 350 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 400 mL/時間で点滴静注

【2回目以降】 第1サイクルにおいて発現した有害事象が Grade 2 以下であった場合

① イブプロフェン(100mg) <u>錠</u> デザレックス(5mg) <u>錠</u> 内服 ☆30 分後より

- ② 生食500mL にて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ③ リツキシマブ BS + 生食 適量 (10 倍希釈)
 - ◎ 輸液ポンプにて 100 mL/時間で点滴静注
 - *注:総量 600 mL を超える時はテルモ生食1L を使用
- ④ 100 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 200 mL/時間で点滴静注
- ⑤ 200 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 300 mL/時間で点滴静注
- ⑥ 300 mL/時間で30分点滴静注した後、患者の状態に変化がなければ
 - ◎ 輸液ポンプにて 400 mL/時間で点滴静注

Day 2 抗がん薬投与 1 時間半前にアプレピタントカプセル(125 mg) 1C 内服

① 生食 500mL で血管確保

維持(20mL/時間)

② デキサメタゾン注 33mg (10mL) + 生食 100mL 点滴静注 30 分

③ グラニセトロン注 3mg 1 筒

4の30分前 静注

④ エトポシド +生食 500mL

点滴静注 120 分

⑤ エンドキサン + 生食 100mL 点滴静注 120 分

(1 バイアル(100mg)あたり生食 5mL、1 バイアル(500mg)あたり生食 25mL で溶解後、混入するため 2000mg を超える場合は生食量を修正すること)

CHASE+【BS】Rituximab 療法

Day 3-4 アプレピタントカプセル(80 mg)1C 1×朝 内服

① 生食 500mL で血管確保

維持(20mL/時間)

② デキサメタゾン注 33mg (10mL) + 生食 100mL 点滴静注 30 分

③ グラニセトロン注 3mg 1筒

4の30分前に静注

④ エトポシド +生食 500mL

点滴静注 120 分

⑤ シタラビン + 生食 350mL

点滴静注 180 分

*生食 150mL をバッグから前もって抜いておく

Day 5 デキサメタゾン錠8 mg 朝 内服

	コース			
	day 1	day 2	day 3	day 4
月日	/	/	/	/
リツキシマブ BS	Ţ			
開始時刻				
デキサメタゾン		1	1	1
開始時刻				
エトポシド		1	1	1
開始時刻				
エンドキサン		1		
開始時刻				
シタラビン			1	↓
開始時刻				
確認				

CHASE+【BS】Rituximab 療法

	コース			
	day 1	day 2	day 3	day 4
月日	/	/	/	/
リツキシマブ BS	1			
開始時刻				
デキサメタゾン		ţ	1	1
開始時刻				
エトポシド		ţ	1	1
開始時刻				
エンドキサン		ţ		
開始時刻				
シタラビン			1	1
開始時刻				
確認				

	コース			
	day 1	day 2	day 3	day 4
月日	/	/	/	/
リツキシマブ BS 開始時刻	ţ			
デキサメタゾン 開始時刻		ţ	1	1
エトポシド開始時刻		ţ	1	ţ
エンドキサン 開始時刻		ţ		
シタラビン 開始時刻			ţ	ţ
確認				